15 左官工事

・軽量骨材仕上塗材

種類（呼び名）	防火材料
・吹付用軽量塗材	・
・こて塗用軽量塗材	・

7．マスチック塗材塗り　種別　(15.7.2)
・A種　・B種

8．ロックウール吹付け　ロックウールのホルムアルデヒド放散量　(15.12.2、3)
※F☆☆☆☆
・
接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
・
仕上げ吹付け厚さ
※図示による
・25mm
・

9．しっくい塗り　しっくい　(15.10.2～4)
・既調合材料
色しっくい　・適用する　・適用しない
・現場調合材料
下地
・せっこうボード　・せっこうラスボード　・モルタル塗り　・木ずり
・こまい　・下塗りをせっこうプラスターとし上塗りに使用する場合
・
既調合しっくいの調合
・せっこうボード下地　※標準仕様書表15.10.1　・
・モルタル塗り下地　※標準仕様書表15.10.2　・
・せっこうラスボード下地　※製造所の仕様による　・
現場調合しっくいの調合及び各層の塗厚
・木ずり下地　※標準仕様書表15.10.3　・
・せっこうプラスター下地、こまい下地　※標準仕様書表15.10.4　・
既調合しっくいの上塗り仕上げ工法
・なで切り仕上　・パターン仕上げ

10．こまい壁塗りのり　(15.11.2～5、7、8)
・土壁用ののり
※つのまた
・ふのり
・ぎんなんそう
・粉末海藻
・
・砂壁用ののり
※ふのり
・つのまた
・こんにゃくのり
・にかわ
・合成高分子系混和剤
・
色土
・土物仕上げに用いる色土の種類（　）
・大津仕上げに用いる色土の種類（　）
色砂の種類
・天然砂と岩石の砕砂
・人工的に着色・製造したもの
下塗りの調合
※標準仕様書表15.11.2
・
塗厚
※標準仕様書表15.11.8による
・建築基準法に基づく耐力壁の指定がある場合（　）
・
こまい壁の工程
※A種　・B種

こまい壁塗りの上塗りとする土物仕上げの工法の種類
・土物仕上げ工法
・水ごね土物1工法
・水ごね土物2工法
・のりさし土物工法
・のりごね土物工法
・砂壁仕上げ工法
・切返し仕上げ工法
こまい壁塗りの上塗りとする大津仕上げの工法の種類
・普通大津仕上げ工法
・大津みがき仕上げ工法
ちりじゃくり
・図示による　・

16 建具工事

1．防火戸　※建具表による　(16.1.3)
・

2．見本の製作等　建具見本の製作　・行う（建具符号：　）(16.1.4)
※行わない
建具見本製作の目的等　・
特殊な建具の仮組　・行う（建具符号：　）
※行わない

3．防犯建物部品　・適用する（・建具表による　・　）(16.1.6)
※適用しない

4．アルミニウム製建具　性能値等　(16.2.2、4、5)（表14.2.1）（表16.2.1、2）
耐風圧性の等級（・　）
（建具符号　・建具表による　・　）
気密性の等級（・　）
（建具符号　・建具表による　・　）
水密性の等級（・　）
（建具符号　・建具表による　・　）
外部に面する建具の種別
・A種（建具符号　・建具表による　・　）
・B種（建具符号　・建具表による　・　）
・C種（建具符号　・建具表による　・　）
・D種（建具符号　・建具表による　・　）
・E種（建具符号　・建具表による　・　）
枠の見込み寸法（※建具表による　・　）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（　）
（建具符号：・建具表による　・　）
断熱ドア・断熱サッシ
断熱性の等級（　）
（建具符号　・建具表による　・　）
材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI　・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL　・
形状及び仕上げ
表面処理
外部に面する建具
種別
※BB-1　・BB-2　（標準仕様書表14.2.1）
着色
※標準色　・特注色
屋内の建具
種別
※BC-1　・BC-2　（標準仕様書表14.2.1）
着色
※標準色　・特注色
結露水の処理方法
・水貯め式　・排水式
工法
水切り板、ぜん板
※図示による
木下地の場合の内付け建具
・適用しない　・適用する

5．網戸等　(16.2.3)

種類	材質	線径	網目
・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス(SUS316)製	※0.25mm以上	※16～18メッシュ ・
・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm

6．樹脂製建具　性能値等　(16.2.5)（16.3.2～5）（表16.3.1～3）
耐風圧性の等級（　）
気密性の等級　（　）
水密性の等級　（　）
外部に面する建具の種別
・A種（建具符号　・建具表による　・　）
・B種（建具符号　・建具表による　・　）
・C種（建具符号　・建具表による　・　）
・D種（建具符号　・建具表による　・　）
・E種（建具符号　・建具表による　・　）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・T-1　・T-2）
（建具符号　・建具表による　・　）
断熱ドア・断熱サッシ
断熱性の等級（・H-4　・H-5　・H-6　・H-7　・H-8）
（建具符号　・建具表による　・　）
外部に面する建具の日射熱取得性の等級　・
枠の見込み寸法　※建具表による　・
材料
ガラス
※複層ガラス（組合せは建具表による）
・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL　・
形状及び仕上げ
表面色　・標準色　・特注色
工法
水切り板、ぜん板　※図示による　・
木下地の場合の内付け建具　・適用しない　・適用する

7．鋼製建具　性能値等　(16.2.2)（16.4.2～4）（16.4.6）（表16.4.2）
簡易気密型ドアセット
※適用する
（建具符号　・建具表による　・　）
・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性
耐風圧性の等級（・　）
（建具符号　・建具表による　・　）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・　）
（建具符号　・建具表による　・　）
断熱ドア・断熱サッシ
断熱性の等級（　）
（建具符号　・建具表による　・　）
材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI　・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL　・
形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ
※標準仕様書表16.4.2による
・　使用箇所（　）
標準型鋼製建具の形式及び寸法
※建具表による　・

8．鋼製軽量建具　性能値等　(16.2.2)（16.5.2～4)(16.5.6)(表16.5.1)
簡易気密型ドアセット
※適用する
（建具符号　・建具表による　・　）
・適用しない
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・　）
（建具符号　・建具表による　・　）
断熱ドア・断熱サッシ
断熱性の等級（　）
（建具符号　・建具表による　・　）

材料
鋼板
・亜鉛めっき鋼板
・ビニル被覆鋼板
・カラー鋼板
・ステンレス鋼板
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI
・
召合わせ、縦小口包み板の性質
※鋼板　・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL　・
形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ（mm）
※標準仕様書表16.5.1による
・
使用箇所（　）
標準型鋼製軽量建具の形式及び寸法
※建具表による　・

9．ステンレス製建具　性能値等　(16.2.2)(16.4.2)(16.6.2～5)
簡易気密型ドアセット
※適用する
（建具符号　・建具表による　・　）
・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性
耐風圧性の等級　（・　）
（建具符号　・建具表による　・　）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・　）
（建具符号　・建具表による　・　）
断熱ドア・断熱サッシ
断熱性の等級（　）
（建具符号　・建具表による　・　）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による。
材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI
・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL
形状及び仕上げ
表面仕上げ
※HL　・鏡面仕上げ
工法
ステンレス鋼板の曲げ加工
※普通曲げ
・角出し曲げ（b角（切込み後の残り板厚0.75mm、裏板補強有り））
・角出し曲げ（c角（切込み後の残り板厚1.0mm））

10．木製建具　建具材の加工、組立時の含水率　(16.7.2～4)
※A種　・
建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆　・

・フラッシュ戸
表面材のホルムアルデヒド放散量等
※標準仕様書16.7.2(2)(イ)(a)による
表面材の合板の種類

合板の種類	規格等	備考
・普通合板	表面の樹種 板面の品質（※広葉樹1等　・　） 接着の程度（・1類　・2類）	
・天然木 化粧合板	樹種名（　） 接着の程度（・1類　・2類）	
・特殊加工 化粧合板	化粧加工の方法 ※プリント ・ポリエステル化粧合板 ・メラミン化粧合板 ・ 接着の程度（・1類　・2類）	
・MDF		

表面板の厚さ
※表16.7.6による　・
引戸の召合せかまちのいんろう付きの適用
・適用しない　・適用する
・かまち戸
かまち樹種（　）　鏡板樹種（　）
見込み寸法　※36mm　・建具表による　・
・ふすま
張りの種別（・Ⅰ型　・Ⅱ型）
上張り（押入等の裏側以外）
・鳥の子
※新鳥の子又はビニル紙程度
縁仕上げ
・塗り縁
・生地縁（素地）
・生地縁（ウレタンクリヤー塗装）
見込み寸法　※19.5mm　・建具表による　・
・戸ぶすま
表面板の仕上　・建具表による
見込み寸法　※30mm　・建具表による　・
・紙張り障子
見込み寸法　※30mm　・建具表による　・

枠、くつずりの材料
・建具表による　・

11．建具用金物　金物の種類及び見え掛り部の材質等　(16.8.2、3)(表16.8.1～5)
※標準仕様書表16.8.1により適用は建具表による
・
金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※標準仕様書表16.8.2による
・建具表による
樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※標準仕様書表16.8.3による
・建具表による
木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※標準仕様書表16.8.4による
・建具表による
木製建具に使用する戸車及びレール
※標準仕様書表16.8.5による
・建具表による
握り玉及びレバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置
・建具表による
・

12．鍵　マスターキー　(16.8.4)
・製作する　・製作しない
鍵の製作本数
※各室3本1組（室名札付き）　・
鍵箱
※有り　・無し

13．自動ドア開閉装置　戸の開閉方式　(16.9.2、3)
・建具表による　・
・引き戸用駆動装置
性能値
※標準仕様書表16.9.1（防錆　・適用する　・適用しない）
・以下による
種類・開閉方式　（　）
耐電圧　（　）
温度上昇　（　）
耐久性（サイクル）　（　）
防錆　（　）
電源　（　）
・車椅子使用者用便房出入り口引き戸用駆動装置
性能値
※標準仕様書表16.9.2（防錆　・適用する　・適用しない）
・以下による
耐電圧　（　）
温度上昇　（　）
耐久性（サイクル）　（　）
防錆　（　）
電源　（　）
・引き戸用検出装置
性能値
※標準仕様書表16.9.3（防錆　・適用する　・適用しない）
・以下による
耐電圧　（　）
防錆　（　）
防滴　（　）
電源　（　）
引き戸用検出装置の種類　標準仕様書表16.9.4
・建具表による　・
タッチスイッチの種類
・無線式タッチスイッチ　・光線式タッチスイッチ
車椅子使用者用便房スイッチの種類
・大形押しボタンスイッチ　・非接触スイッチ
凍結防止措置
・行う　※行わない

14．自閉式上吊り引戸装置　性能値等　(16.10.3)（表16.10.1）
※標準仕様書表16.10.1
・以下による
手動開き力　（　）
手動閉じ力　（　）
閉じ速度の調整　（　）
制動区間　（　）
開閉繰返し　（　）
耐衝撃性　（　）

備考	訂正	内容

TITLE　（仮称）グループホーム　かすが　新築工事
SUBTITLE　特記仕様書（6）

アート建築設計 (ART)
長野県　小諸市　与良町　1－1－5
TEL　(0267)23-8551
FAX　(0267)23-8663
1級建築士事務所
長野県知事登録（佐久）B第81221号
1級建築士　第163952号
小林　雅博

SCALE
DATE
DRAWING NO　A－6
INSPECT　DRAWING